

第22期第11回常任理事会議事録

日時 昭和58年9月19日(月) 09.50~12.45

場所 気象庁観測部会議室

出席者 岸保, 松本, 荒井, 松野, 竹内, 河村, 増田, 村山, 田宮

議事

1. 昭和58年度日本気象学会奨励金受領者の決定について

担当理事から, 全国理事の投票の結果が説明され, 次の者が受領者に決定された。

○ 田頭正広会員 (盛岡地方気象台)

宮城県沿岸の波浪特性

○ 渡部浩章会員 (松江地方気象台)

山陰における大雨のメソスケール解析と大雨予測の研究

○ 鈴木欣也会員 (千葉県教育センター), 円 英二会員 (富津市天神山小学校), 長崎 真会員 (木更津市畑小学校)

身近な気象現象の教材化と指導法に関する研究

2. 日本学術会議第13期会員選挙立候補者の理事会推薦の承認について

担当理事から, 全国理事の投票の結果が説明され, 増田善信会員及び猿橋勝子会員は, それぞれ, 有効投票の過半数を得られたことが確認され, 理事会推薦が承認された。

3. 昭和59年度学会賞及び藤原賞候補者推薦委員会審査委員の委嘱について

担当理事から, それぞれ経過が説明され, 次の会員に, 再任或いは新任をお願いすることになった。

○ 日本気象学会賞候補者推薦委員会審査委員

松野太郎 (担当理事再任), 松本誠一 (再任), 田中正之 (再任), 樋口敬二 (再任), 三崎方郎 (再任), 立平良三 (再任)。

○ 日本気象学会藤原賞候補者推薦委員会審査委員

松本誠一 (担当理事再任), 松野太郎 (再任), 吉野正敏 (再任), 斉藤直輔 (再任), 片山 昭 (再任), 新田 尚 (新任)

4. 当面の日中交流を含めた国際学術研究交流の問題について

岸保理事から, 本年は一人ということまで話を進めていたが, さらに, 中国からこれ以後の訪中国の構成, 講演題目等について照会がきていること。また松本理事から国際交流担当理事をお願いすることとなった山元理事の考え等について説明があって, 当面の日中交流の問題と将来の国際学術研究の問題が話合われた。

5. 昭和59, 60年度の予算案について

荒井理事から, 資料に基づいて, 学会費の値上げ案を含めた予算編成の考え方, 予算案等について説明され, 値上げの実質的效果等について審議された結果, 荒井, 河村, 田宮の3理事が再度検討し, 具体案をまとめ, 10月はじめに開催の理事会に提案されることとなった。

6. その他

(1) 「日本学術会議法の一部を改正する法律案」に関する問題については, 10月19日(水)の全国理事会の議題とする。

(2) 文部省からの「学術研究体制の改善のための基本的施策に関する学術審議会中間報告」に対する検討は, 松野理事が担当する。

(3) 「第21回理工学における同位元素研究発表会(昭和59年開催)」の共同主催方の依頼は承諾する。

(4) 昭和58年秋季大会の予稿集の価格は1,500円とする。

承認事項 桜庭章彦ほか6名の新規加入が承認された。

正誤表 (下記の通り誤植がありましたのでお詫びして訂正させていただきます)

巻号	頁	行	誤	正
30. 9	446	左下11	5869 B 円治辰男	5869 B 丹治辰男
〃	〃	右下3	新谷 彰 札幌市立白石中学校	新谷 彰 札幌市立東白石中学校